

平成20年度特別展

仏にいのる

神につかえ



誕生釈迦仏立像(東大寺蔵)【国宝】

平成20年10月4日(土)～11月9日(日)

午前9時30分～午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)

休館日：10月6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)・11月4日(火)



SAIKU HISTORICAL MUSEUM
齋宮歴史博物館

〒515 0325 三重県多気郡明和町竹川503

TEL：0596 52 3800 FAX：0596 52 3724

HP：<http://www.pref.mie.jp/SAIKU/HP/> e-mail:saiku@pref.mie.jp

聖武天皇には、二人の娘がいた。一人は、齋王として伊勢の大神に仕えた井上内親王。そしてもう一人は、仏教を国中に広めた父・聖武の意志を継ぎ、即位した阿倍内親王である。

奈良時代は、日本に伝わった仏教が、大仏建立の詔、国分寺建立の詔など国家仏教として位置づけられる時代である。そしてその動きに伴い、古来よりの神にも変化が起こる。

特別展 神につかえ 仏にいのる

「神仏習合」といわれるその変革は、神が仏と融合するものである。そしてその変革の波は、伊勢神宮にも押し寄せたのである。

神と仏、この二つの信仰にまつわる混乱は、聖武の二人の娘の運命をも左右した。

この展覧会では、華やかな仏教文化などから、二人を取り巻く当時の社会状況をご紹介します。



東大寺大仏縁起絵巻(岐阜市歴史博物館蔵)



神宮寺伽藍縁起并資財帳(多度大社蔵)【国重要文化財】
※原品の展示は10月13日~19日のみ。それ以外の期間はレプリカ展示となります。

主な展示品

- 島の山古墳 石製腕飾類(奈良県立橿原考古学研究所蔵) 【国重要文化財】
- 鳥居古墳 押出仏・埴仏 (三重県立博物館蔵) 【三重県指定文化財】
- 飛鳥池遺跡 鑄造工房遺物 (奈良文化財研究所蔵)
- 大般若経(道行知識経)卷九一 (伊賀市常楽寺蔵) 【国重要文化財】
- 大般若経(長屋王願経)卷三十 (甲賀市常明寺蔵)【国宝】
- 金銅獅子唐草文鉢 (岐阜市護国寺蔵)【国宝】
- 伊雑宮古神宝 (神宮司庁蔵)【国重要文化財】
- 藤氏家伝 (国立国会図書館蔵) ※10月7日~10月19日のみ展示
- 逢鹿瀬廃寺出土瓦 (皇學館大学佐川記念神道博物館、国立歴史民俗博物館、多気町教育委員会蔵)
- 続日本紀 (当館蔵)
- 国史跡齋宮跡出土資料 (当館蔵)



正倉院宝物 合子〔復元模造品〕(宮内庁正倉院事務所蔵)



大川上遺跡出土墨書土器 (三重県埋蔵文化財センター蔵)

関連行事

- 〔記念講演会〕
「神と仏の邂逅の場」
京都教育大学名誉教授 和田 萃 氏
日時：10月19日(日) 午後1時30分~午後3時30分
会場：齋宮歴史博物館 講堂
聴講：当日午後0時30分より会場にて受付開始
定員：180人・無料
- 〔展示説明会〕
日時：10月26日(日)・11月2日(日) 午前11時~12時
会場：齋宮歴史博物館 特別展示室
参加：当日、時間までに会場にお越しください。

入館料： 般300円(240円) 高・大学生200円(160円) 小・中学生100円(80円)
【()内は20名以上の団体料金】
※10月19日(日)は家庭の日につき無料



SAIKU HISTORICAL MUSEUM
齋宮歴史博物館

〔アクセス〕近鉄山田線 齋宮駅下車 徒歩約15分
伊勢自動車道 玉城I.C.から約20分
〔駐車場〕普通自動車200台 無料

